

# 平成24年3月期 第2四半期累計期間決算説明資料

株式会社東葛ホールディングス

JASDAQ 2754

2011年12月11日



**TOKATSU**

## (株) ホンダカーズ東葛

<http://www.hondacars-tokatsu.jp/>



### ① 北小金店

〒270-0013  
松戸市小金きよしヶ丘3-21-1  
047-345-1151



### ② 柏16号店

〒277-0005  
柏市柏1308-13  
04-7164-8811



### ③ 五香店

〒270-2218  
松戸市五香西1-12-16  
047-386-6141



### ④ 千葉ニュータウン西店

〒270-1436  
白井市七次台3-18-3  
047-491-8800



### ⑤ 鎌ヶ谷店

〒273-0105  
鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9-7-70  
047-441-7555



### ⑥ 南柏店

〒277-0855  
柏市南柏2-9-2  
04-7143-4151



### ⑦ 流山店

〒270-0176  
流山市加5-1727  
04-7150-1011



### ⑧ 松戸東店

〒270-2224  
松戸市大橋394-15  
047-361-5011



### ⑨ 我孫子6号店

〒270-1168  
我孫子市根戸993-20  
04-7181-8855

## (株) ティーエスシー

<http://www.tsc-auto.co.jp/>



### ⑩ オートテラス松戸

〒270-0027  
松戸市二ツ木531  
047-343-4107



### ⑪ オートテラス我孫子

〒270-1168  
我孫子市根戸993-2  
04-7181-8220



### ⑫ 千葉流山インター店

〒270-0175  
流山市三輪野山2-1-33  
04-7178-6333

## (株) 東葛プランニング

<http://www.tkpg.co.jp/>



### ⑭ LifeSalon 柏南口店

〒277-0852  
柏市旭町1-6-1 サザンテナ柏1F  
04-7140-2400



### ⑮ LifeSalon 新松戸店

〒270-0034  
松戸市新松戸3-18-3 トモビル1F  
047-330-5400

# Contents

---

## ■企業概要

## ■国内自動車販売の現状

## ■平成24年3月期第2四半期累計期間決算について

## ■平成24年3月期事業展開及び業績予想

# 企業概要

---

- **社名** : 株式会社東葛ホールディングス
- **設立** : 昭和44年1月
- **資本金** : 210.3百万円
- **従業員数** : 136人（連結）
- **事業内容** : 1. 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
  - ① 新車販売
  - ② 中古車販売
  - ③ サービス（点検整備等）
  - ④ その他（自動車ローン、自動車保険）2. 生命保険・損害保険代理店業関連事業
- **連結子会社** : 株式会社ホンダカーズ東葛  
株式会社ティーエスシー  
株式会社東葛プランニング

（平成23年9月末現在）

# ■ 国内新車販売の現状

---

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# 販売台数の現状

## ■平成23年4月～23年9月の国内新車販売台数

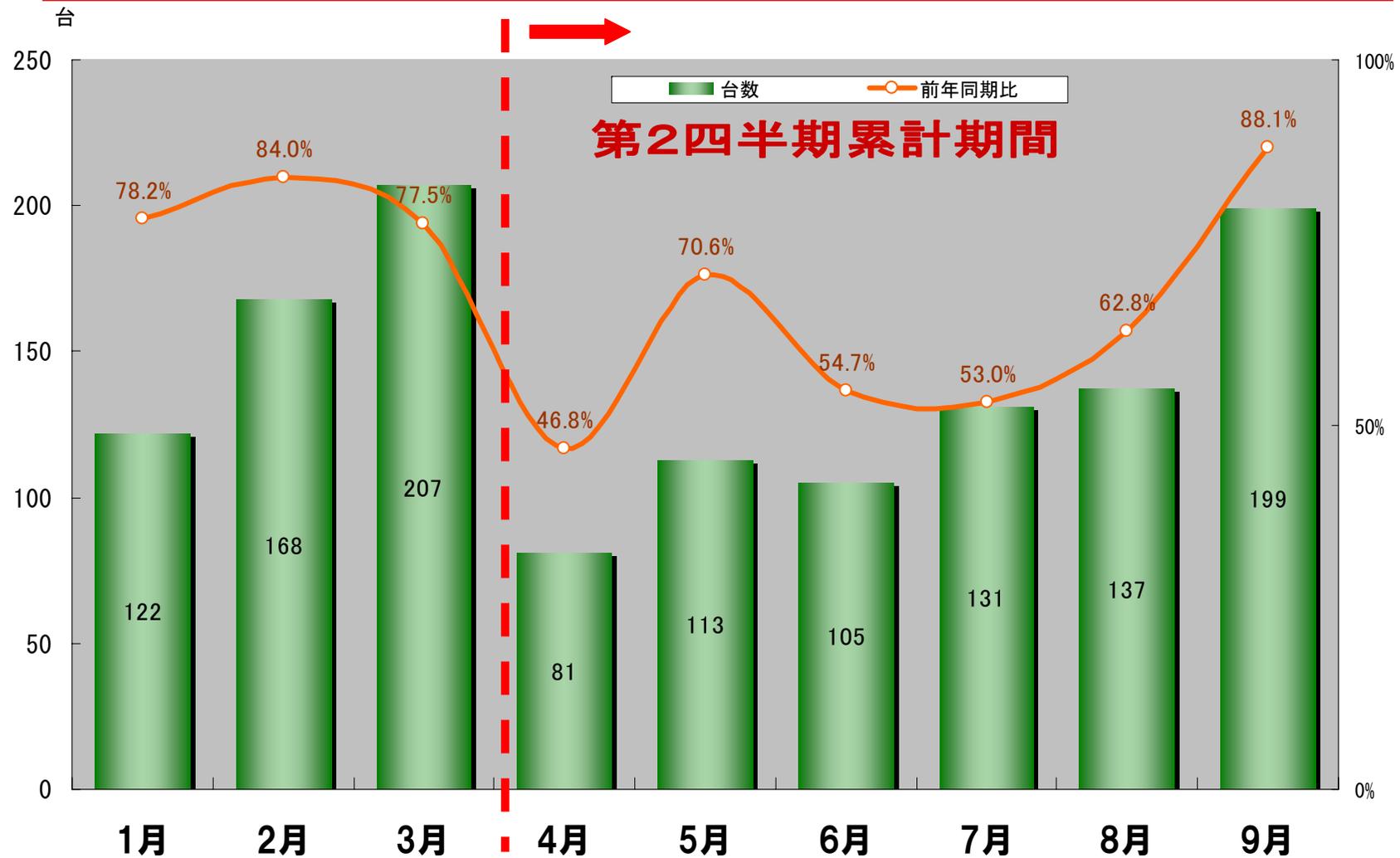
単位：台

	平成22年4月 ～平成22年9月	平成23年4月 ～平成23年9月	対前年比
<b>四輪総合計</b>	2,540,972	1,939,952	76.3%
登録車	1,677,001	1,247,774	74.4%
届出車	863,971	692,178	80.1%
<b>Honda合計</b>	341,978	229,059	67.0%
登録車	256,957	172,909	67.3%
届出車	85,021	56,150	66.0%
<b>当社合計</b>	1,216	766	63.0%
登録車	1,111	701	63.1%
届出車	105	65	61.9%

出典：日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会、本田技研工業株式会社広報発表等

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# 月別登録台数の推移



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



# ■ 平成24年3月期 第2四半期累計期間決算について

---

平成24年3月期第2四半期累計期間



東葛ホールディングス

# 決算ハイライト（連結）

単位：百万円

	平成23年3月期 第2四半期実績	平成24年3月期 第2四半期実績	前年 同期比	平成23年3月期 実績
売上高	3,544	2,754	77.7%	6,542
経常利益	178	122	68.4%	294
当期純利益	96	72	75.8%	159
純資産額	2,505	2,596	—	2,569
総資産額	6,690	6,029	—	6,365
1株当り 純資産額（円）	518.86	537.09	—	531.97
1株当り四半期 （当期）純利益金額	19.93	15.11	—	33.05
自己資本比率（%）	37.5	43.0	—	40.4
期末配当予想（円）	10.00	10.00	—	実績 10.00

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成24年3月期第2四半期累計期間



東葛ホールディングス

# 貸借対照表（連結）

単位：千円

	平成23年3月期 会計年度末	平成24年3月期 第2四半期会計期間末
<b>資産の部</b>		
流動資産	3,613,769	3,511,197
固定資産	2,740,095	2,509,209
繰延資産	11,510	8,632
<b>資産合計</b>	<b>6,365,375</b>	<b>6,029,040</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,314,912	3,140,444
固定負債	481,436	292,047
<b>負債合計</b>	<b>3,796,349</b>	<b>3,432,491</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	2,569,025	2,593,720
新株予約権	-	2,828
<b>負債・純資産合計</b>	<b>6,365,375</b>	<b>6,029,040</b>

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成24年3月期第2四半期累計期間



東葛ホールディングス

# 損益計算書（連結）

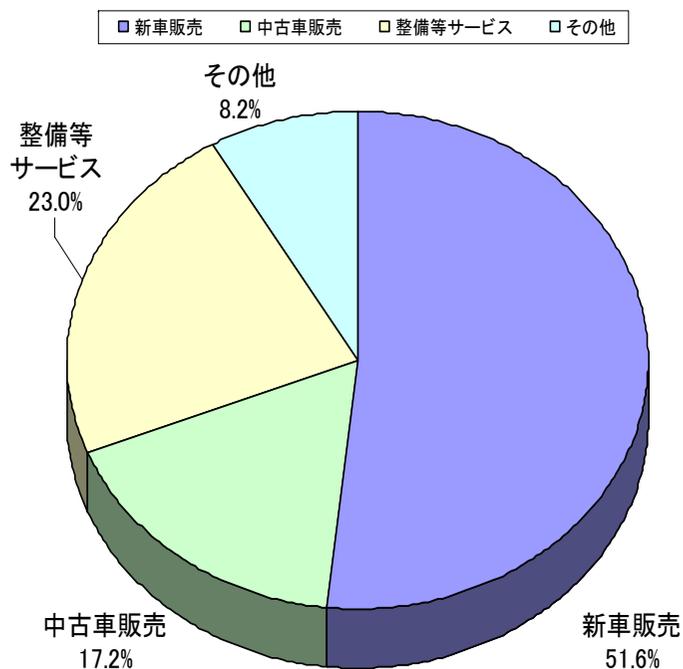
単位：千円

	平成23年3月期 第2四半期累計期間実績	平成24年3月期 第2四半期累計期間実績
売上高	3,544,472	2,754,339
売上原価	2,756,182	2,045,887
売上総利益	788,289	708,451
販売費及び一般管理費	603,679	580,727
営業利益	184,609	127,724
営業外収益	10,302	9,216
営業外費用	16,039	14,545
経常利益	178,873	122,395
特別利益		9,743
特別損失	26	12
税金等調整前四半期純利益	178,847	132,126
法人税等	82,573	59,139
少数株主損益調整前四半期純利益	96,273	72,986
純利益	96,273	72,986

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# 部門別業績

## <部門別売上高(連結)>

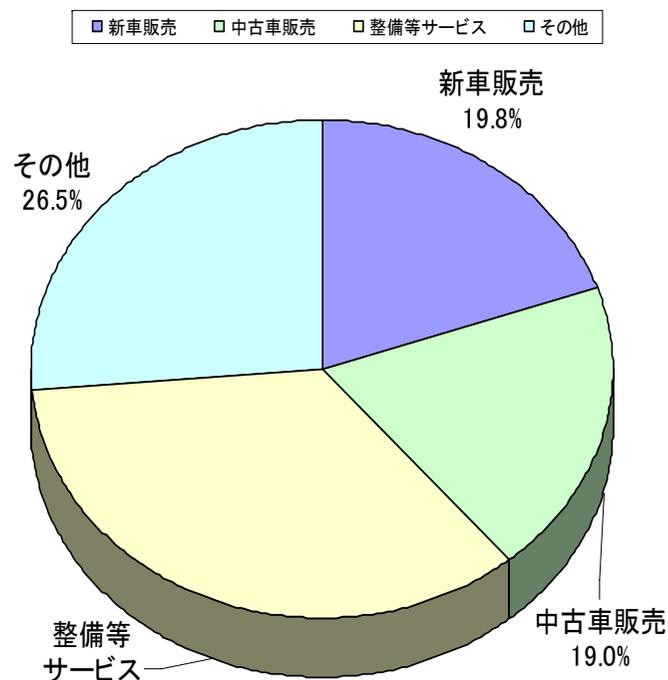


	売上高 (単位：百万円)			
	平成23年3月期 第2四半期実績	平成24年3月期 第2四半期実績	構成比	前年 同期比
新車販売	2,284	1,421	51.6%	62.2%
中古車販売	391	473	17.2%	121.0%
整備等 サービス	635	633	23.0%	99.6%
その他	233	226	8.2%	97.2%
合計	3,544	2,754	100.0%	77.7%

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# 部門別業績

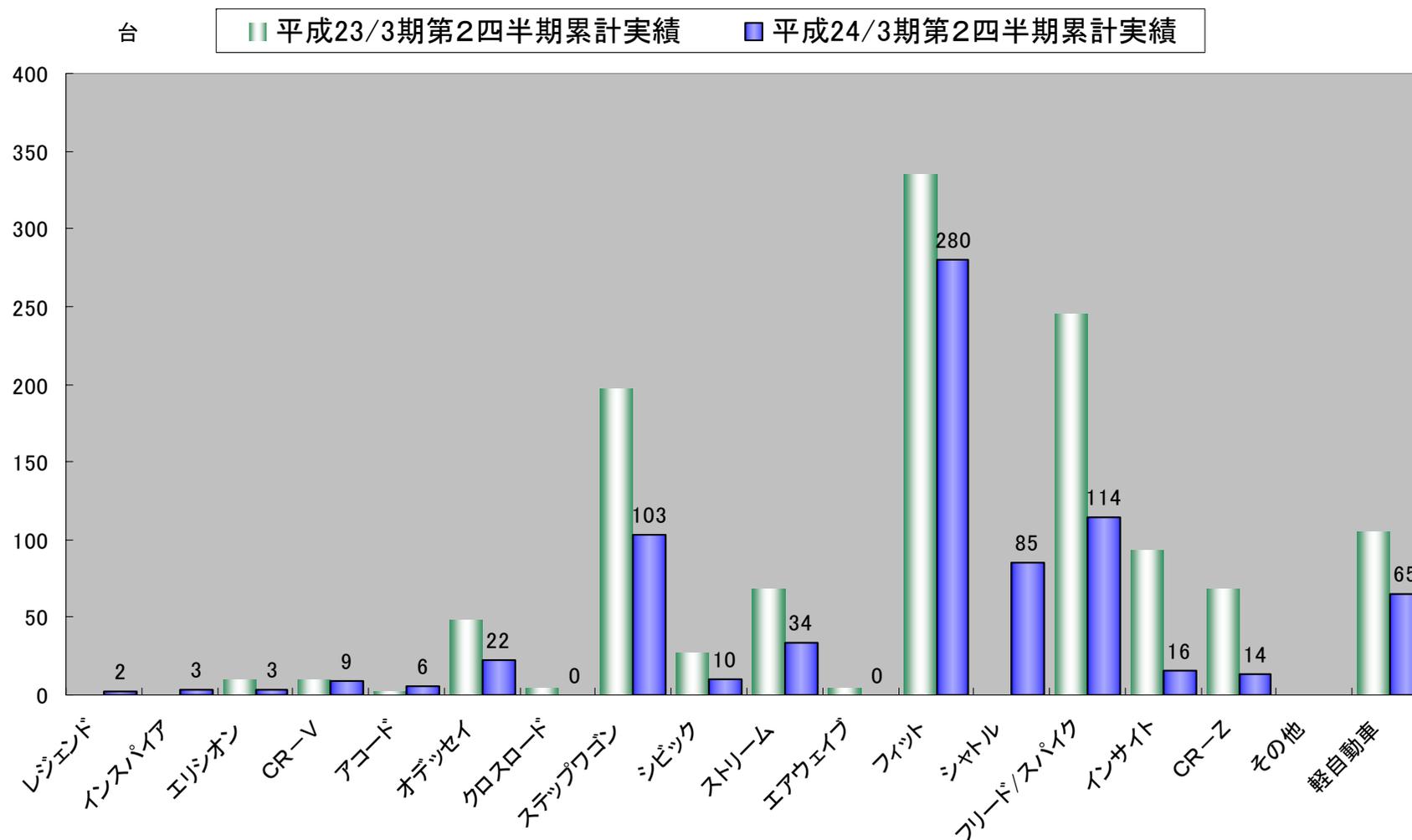
## <部門別粗利益(連結)>



	粗利益 (単位：百万円)			
	平成23年3月期 第2四半期実績	平成24年3月期 第2四半期実績	構成比	前年 同期比
新車販売	233	140	19.8%	60.1%
中古車販売	123	134	19.0%	109.1%
整備等 サービス	247	245	34.7%	99.4%
その他	184	187	26.5%	101.9%
合計	788	708	100.0%	89.9%

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# 車種別新車登録台数



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

## 第2四半期累計期間決算のポイント

- 当第2四半期連結累計期間における自動車販売業界は、東日本大震災により部品供給がストップしたことから、一時メーカーの車両生産及び出荷が停止しました。その後一部を除き部品供給も回復したことから、7月には震災前の状況に車両生産は回復したものの、それまでの落ち込みが響き、当第2四半期連結累計期間の国内新車販売台数は約194万台（登録車・届出車の合計。前年同四半期比23.7%減）となりました。

当社グループにおいても震災影響を受け、期の前半はメーカーの車両生産の落ち込みにより、実質的には在庫車販売の形態となったこと、期の後半はハイブリッド車やコンパクトカーなど人気車の納期が延びていることから販売台数は伸び悩み766台（前年同四半期比37.0%減）となりました。その結果、新車部門の売上高は21億44百万円（前年同四半期比29.2%減）となりました。当社グループの総売上高は27億54百万円（前年同四半期比22.3%減）、営業利益は1億27百万円（前年同四半期比30.8%減）、経常利益は1億22百万円（前年同四半期比31.6%減）、四半期純利益は72百万円（前年同四半期比24.2%減）となりました。グループ全体に占める割合が大きい新車販売での売上高の減少をカバーすることができず、営業利益・経常利益及び四半期純利益は前年同四半期比でいずれも減少となりました。

# 部門別要因分析（１）

---

## <新車部門>

- 東日本大震災の影響により発表・発売が延期されていましたが、新型車「フィットシャトル」が6月中旬に発売となりましたが、期の前半はメーカーの車両生産の落ち込みにより、実質的には在庫車販売の形態となったこと、期の後半はハイブリッド車やコンパクトカーなど人気車の納期が延びていることから、販売台数は伸び悩み、販売台数は766台（前年同四半期比37.0%減）となりました。



## 部門別要因分析（２）

---

### <中古車部門>

■車両生産は回復してきているものの、人気車をはじめ新車の納期が延びていることから、すぐに乗れる自動車を探される顧客層を取り込むべく、新車販売の伸び悩みによる下取車の在庫減をオークションからの外部仕入で補う等車両の確保に注力しました。結果、販売台数は811台（前年同四半期比2.5%増。内訳：小売台数435台（前年同四半期比11.3%増）、卸売台数376台（前年同四半期比6.0%減））となりました。

## 部門別要因分析（3）

---

### <サービス部門>

- 自動車整備業務を行うサービス部門の売上は、到来車検台数の減少を打開すべく当社管理外ユーザーの開拓などに取り組んで参りましたが、結果6億33百万円と前年同四半期と比して微減（0.4%減）となりました。

### <その他部門>

- 生命保険・損害保険代理店業関連事業では保険契約件数が増加したこと、利益率の高い保険商品をより積極的に販売したこと等により保険取扱手数料が増加したことから売上高は44百万円（前年同四半期比90.7%増）となりました。

# ■ 平成24年3月期事業展開 および業績予想

---

# 事業展開<新車部門>

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- (株)ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営

## <取扱車種>

レジェンド、アコード、アコードツアラー、CR-V、インスパイア、エリシオン、エリシオンプレステージ、オデッセイ、CR-Z、フリード、フリードハイブリッドフリードスパイク、フリードスパイクハイブリッド、ステップワゴン、ステップワゴンスパダ、ストリーム、フィットシャトル、フィットシャトルハイブリッド、フィット、フィットハイブリッド、インサイト、インサイト エクスクルーシブ、シビック TYPE Rユーロ、N BOX、N BOX Custom、ライフ、ライフディーバ、バモス、バモスホビオ、ゼスト、ゼストスパーク、アクテイトラック、アクティバン

- 上期前半の震災影響、後半のタイ工場洪水被害による生産停止・納期遅れなど、自然災害発生の影響に翻弄され厳しい環境にあるものの、「**フリード・ハイブリッド**」・「**スパイク・ハイブリッド**」などエコカーラインナップの充実によるエコマインドの訴求・発信、ホンダならではの軽自動車「**Nシリーズ**」の発表・発売により、さらなる「軽・コンパクトカー」志向の顧客層開拓にも注力して販売力回復につなげていく。

# 事業展開 <新車部門>



Photo: FREED HYBRID ボディカラーはプレミアムホワイトパール



Photo: CR-V 24G (4WD) ボディカラーはトワイライトブルー・メタリック



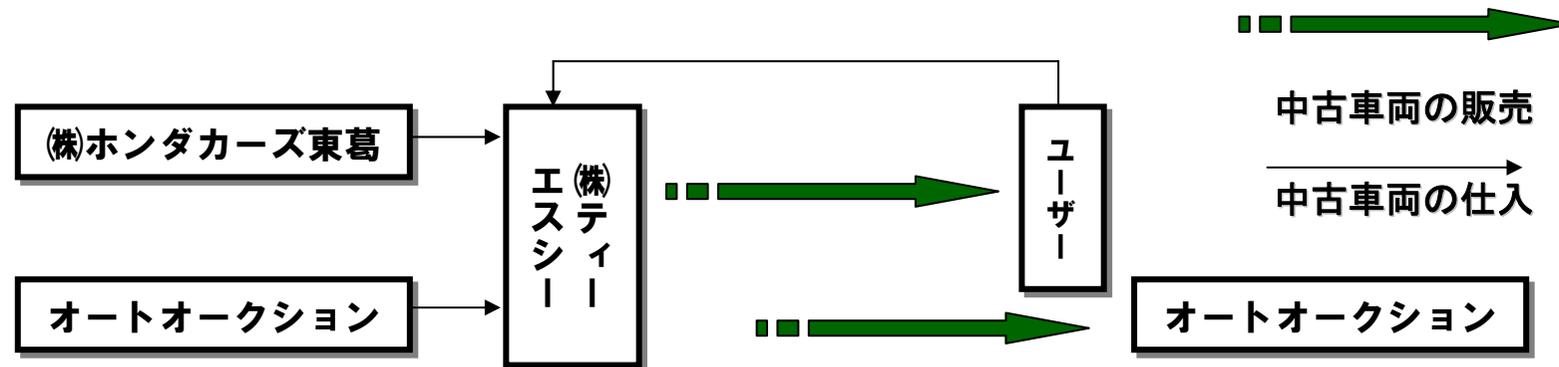
Photo: N BOX CUSTOM ボディカラーはプレミアムディープロッソ・パール



Photo: N BOX G・Lパッケージ ボディカラーはプレミアムホワイト・パール

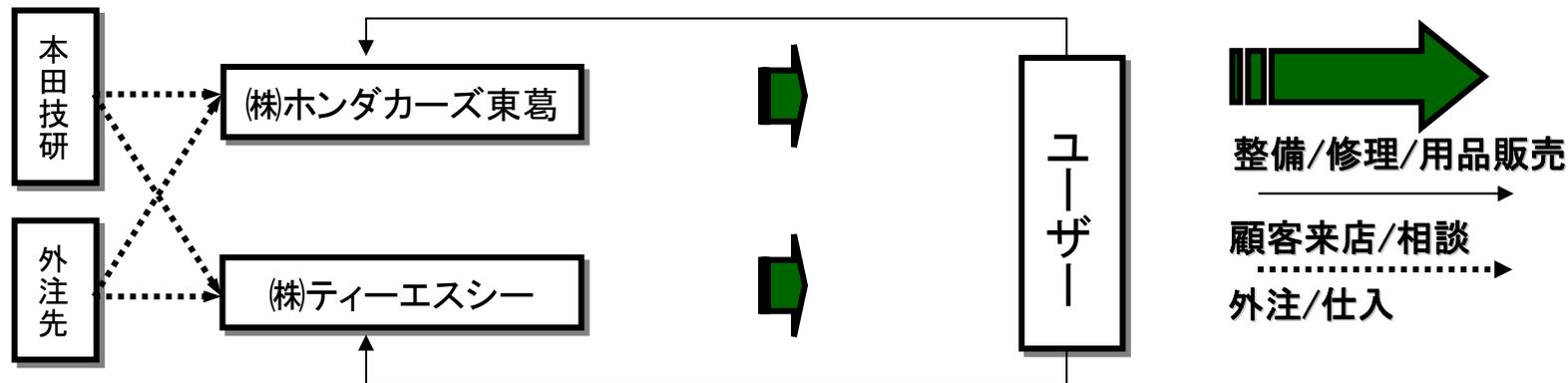
# 事業展開<中古車部門>

- (株)ティーエスシーとして中古車拠点3店舗を運営。
- 3店舗にサービス工場を併設し、顧客満足度の向上を図る。
- 常に最新の特選中古車情報をホームページにUPし、集客率向上に努める。
- ホンダ車以外を取り扱う「千葉流山インター店」は4期目を迎え、着実に販売台数、売上高に貢献。今後も中古車販売業の新たな展開につき市場、顧客に情報発信していく。



# 事業展開<サービス部門>

- ホンダカーズ9拠点・ティーエスシー3拠点の全店にサービス工場を設置。
- 車両の保有年数の長期化で車検・12ヶ月点検といった整備業務の機会は増加傾向、管理ユーザーに対するきめ細かい対応と快適カーライフへ向けた提案により在庫率向上に努める。



# 事業展開<その他部門・ローン>

## 当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

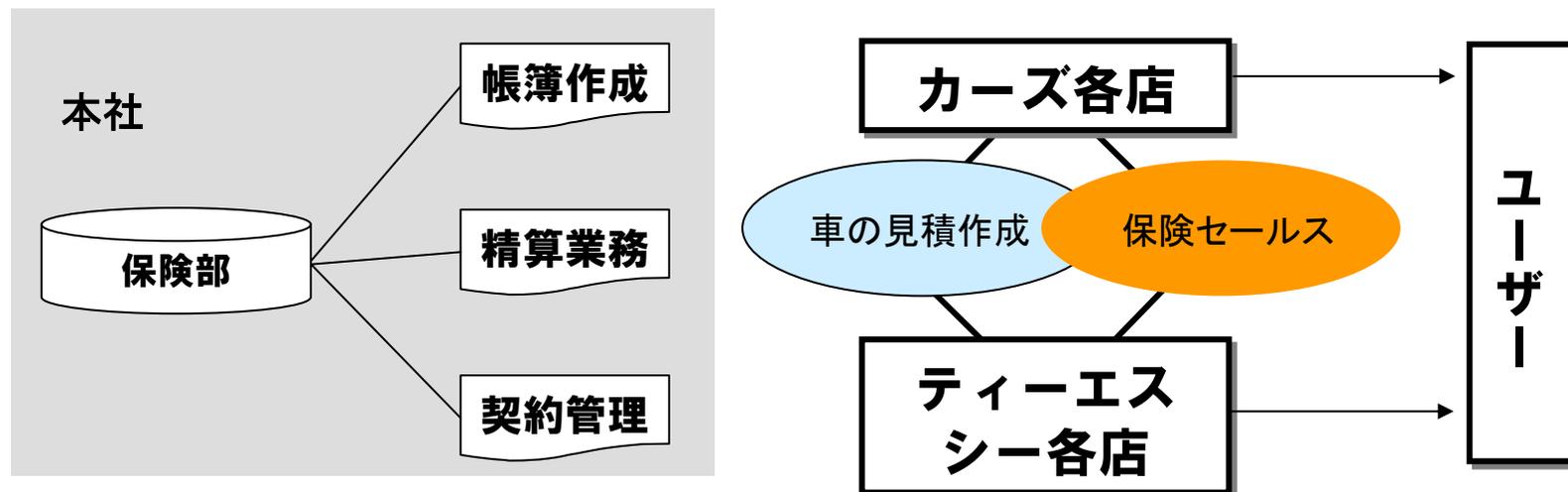
- 主力商品：自動車ローン「**ホンダ東葛オリジナルローン**」  
（ローン手数料収入）の徹底推進

一般の自動車ローンが「立替払い方式」を多く採用しているのに対し、  
当社では「**集金保証方式**」を採用し、収益の安定確保につなげています。



# 事業展開<その他部門・損害保険>

- カーズ・ティーエスシーの2代理店を統括する保険部を設置し、それぞれの顧にきめ細かい管理対応を実現。
- 2代理店ともあいおいニッセイ同和損害保険株式会社より保険代理店の最上級ランク（HGA）に認定され、顧客目線に立った高品質な保険販売を鋭意展開。
- 受注車両に対する、新規契約奪取の提案活動を徹底し、新規付保率の向上を図る。
- 継続率をアップさせるため、2ヶ月前の満期案内、1ヶ月前の継続完了を基本動作とする。



# 事業展開 <生命保険・損害保険代理店業関連事業>

- 来店型総合保険ショップ<ライフ・サロン>の展開。
- 柏南口・新松戸の2店舗が稼動、認知度も向上し  
契約数も増加中であり、早期に**収益の柱としての確立**を目指す。

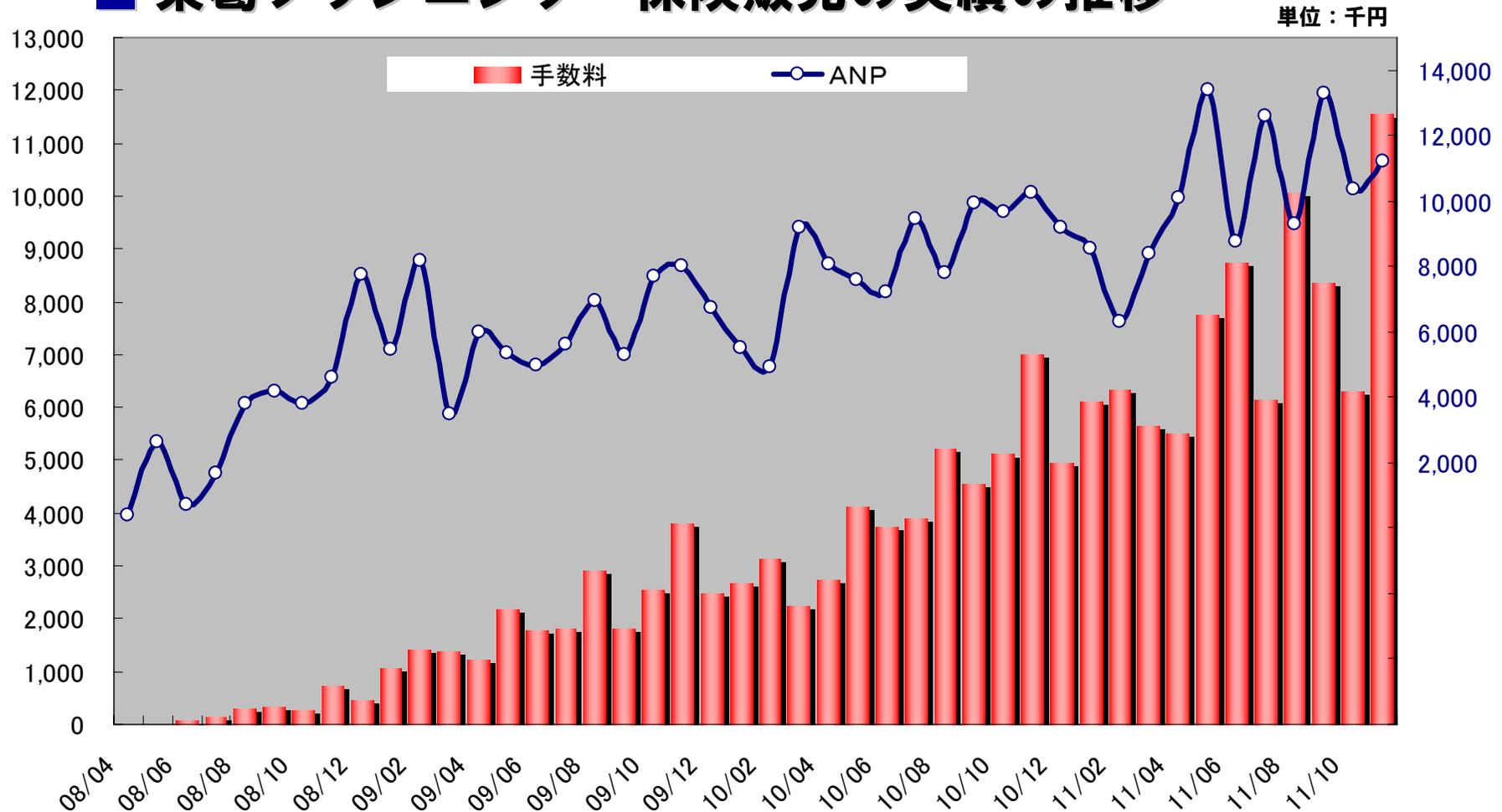
<ライフサロン柏南口店>



<ライフサロン新松戸店>

# 事業展開 <生命保険・損害保険代理店業関連事業>

## ■ 東葛プランニング 保険販売の実績の推移



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# 平成24年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	23年3月期 通期（実績）	24年3月期 通期（予想）	増減率
売上高	6,542	6,029	▲7.8%
経常利益	294	300	1.9%
当期純利益	159	156	▲2.1%

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# I R連絡先

## お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス IR担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>